

やむらのもりのときわぎ

高森中央小 学校便り No. 1
令和5年4月18日
文責 校長 山村直子

高森中央小学校 学校教育目標

ふるさとを愛し、夢の実現に向け、自ら学び考え行動する児童の育成

令和5年度が始まりました。学校は活気に満ちた子どもたちの声が響いています。

10日の始業式で5人の転入生を迎え、11日の入学式で1年生 29人を迎え全校児童233人、職員29人で高森中央小学校の新年度がスタートしました。

右の写真は代宮司幽峰先生の書で、高森中央小玄関に飾られているものです。平成26年、当時の高森町教育委員長の平田ルリ子先生から学校に寄贈されたものです。私は「響」と言う字が好きで高森中央小学校にふさわしいなと感じています。

朝の会で今月の歌が学校中に響き渡る、休み時間の校庭や運動場で子どもの笑い声が響く、授業中の教室で子どもの発表する声が響き合う、春休みとは全く違う学校の様子です。

これから、子どもたちは担任やクラスの仲間たちと一日一日様々な体験を積み重ね、保護者や地域の方に支えられながら成長していきます。本校教育へのご支援をよろしく願いいたします。



ご入学
おめでとうございます



1年1組 担任 杉本聡子先生 ひまわり2組 担任 小原久幸先生

本校2年目、校長の山村です。3月に骨折し、現在入院中で大変ご迷惑をおかけしております。中央小の職員から常に情報をもらいながら復職できる日を待ちわびています。高森中央小学校のホームページで旬の話題をお届けしています。どうぞ、ご覧ください。